

人は言葉なくしては生きられません

皆さん、「ことば」というものを考えたことがありますでしょうか？多くの人たちは、おそらくはいずれです。

遠くギリシャの哲学者・アリストテレスは「人間は言葉の動物である」と喝破されています。この世に生息する全ての生物の中で言葉を有しているのは人間だけなのです。それ故に人間は伝達能力を有し、思考ができ、意識を持ち、想像→創造する能力を持って今日の高度に進んだ文化・文明を築くことができているのです。

私達は日々毎日言葉を使って生きています。言葉を使うことなく生活することは不可能なのです。その言葉を太古の私たちの先人は神のごとく大切に受け止めていたことをご存知ですか？そんな馬鹿な・・・と誰もが思う筈です。

言葉には神性が宿っているのです

ところがスピリチュアルの世界では数多く「言葉の神性」が説かれているのです。聖書のヨハネ福音書の第一章に「初めに言葉あり、言葉は神と共にあり、言葉は神なりき、全てはこれによって成りき・・・」と書かれています。空海は言葉の神性を説き真言(神言)宗を確立されています。また世界的な預言書と高く評価されている日月神示でも「神は言波なり」と謳われているのです・・・。

そして大本の出口王仁三郎氏は、「言霊とはただの音や言葉ではない。その奥には神の心が息づいておるのだ。この世は一人ひとりの言葉が織りなす大きな織物である。そのどんなに小さな言葉でも、天地に影響を与えるのだ。そなたの周囲を良くも悪くも変えてしまうものが言葉なのだ。総ては言葉の糸で綴られておるのだ。人の運命はまならぬように見えるが、実は日々発する言葉によって現れているのだ」と明確に具体的に言葉の神性を説かれています。

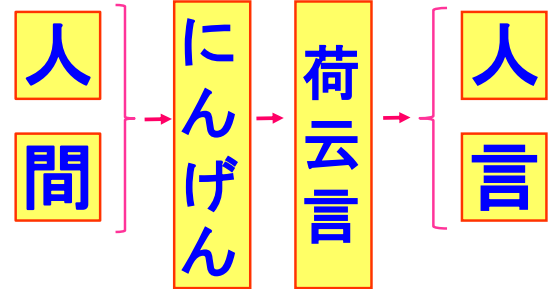
すべては波動によって生み出されている

言葉は音ですね、音は波動です。そして現代科学では「あらゆるものは波動によって成り立つ」の見解に立っています。この科学的な見地でヨハネ福音書の前記の文章の「言葉」を「波動」に置き換えますと「初めに波動ありき、波動は神と共にあり、波動は神なりき、全ては波動によって成りき・・・」となります。

また日月神示の文言も「神は言葉の波動」となり、どちらも現代科学の「すべては波動によって成り立っている」の見解とピタリ一致してくるのです。私たちの先人が「言葉が神である」と受け止めていたことが理解出来るのです。

また「ことば」を視覚的に表わしているものが「字」ですが、その「文字」の奥の深意を解説する光透波理論で「神」の字を読み解きますと、「神」の字は「ネ」「申」の合成語であり、「ネ＝音」が「申」していると表現しているのです。

以上、レトリックのように受け止める人もいるかもしれませんが？言葉の奥には真理が秘められており、言葉には「神性」があることが理解できてくるのではないのでしょうか。



「人間」とは、「言葉運び荷なっている存在であり、まさに人間は言葉の動物なのです。人は言葉によって支配されているのです。」

言霊の幸わう国



万葉の歌人・柿本人麻呂は、我が国のことを「言霊の幸はう国」と歌っていますように、古くから日本の国は言霊の幸はう国と称してきました。また日(霊)ノ本国・神国とも称してきました。

事実、万葉集を始め古今和歌集、松尾芭蕉に代表される俳句、世界最古の小説・源氏物語などなど、美しい日本語文化が栄えた国です。

その言霊の国に光透波(コトバ)が出現して、コトバの奥に秘められた宇宙の真理が解き明かされる時を迎えているのです。

「日本語の言霊パワーと光透波エネルギー」 宿谷直晃著 ヒカルランドから発行

全国の有名書店で発売中。アマゾン等のネットでも購入可

定価 3000円 + 消費税

縄文人は言葉の神性を体して生きていた

この言葉の神性を信じ、言葉を畏敬(いけい)の念をもって生きていたと推理出来る人たちがいました。私たちの遠い祖先・縄文の人たちです。各地で発見されている神代文字やホツマツタエ等の古文献に記録されているように、彼らの精神性は極めて高く、既に文字は勿論、縄文晩期には和歌まであり、人と人、人と自然、人と宇宙が一体化した調和文明がそこに息づいていたようです。

縄文人は現代に生きる私たちと異なり純朴で誠の心と和の心をもって生きていたと想像出来るのです。何故なら縄文遺跡からは戦いで亡くなった遺

骨とか武器とかは発掘されておらず、しかもその平和な時代が1万数千年間も続いていたからです。

弥生以後は言葉の神性を失っていた

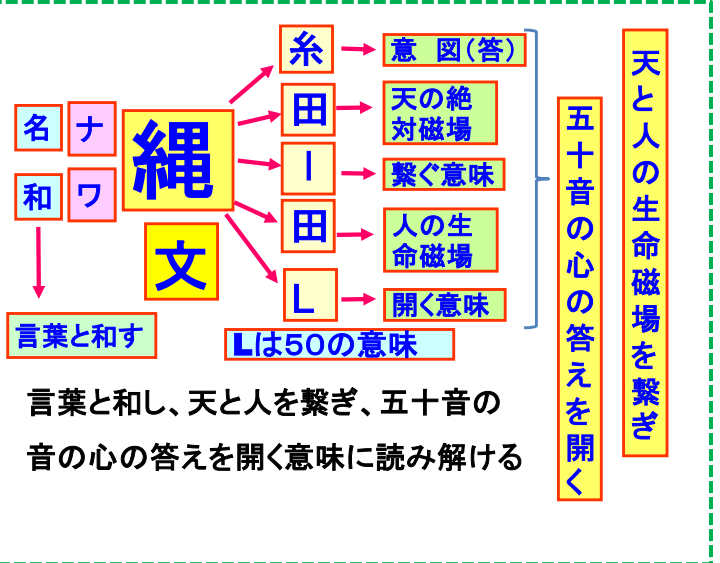
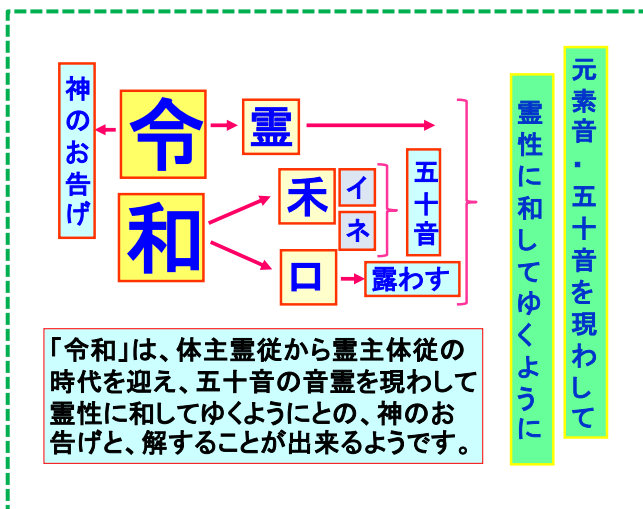
しかし、弥生時代になると遺跡や古墳からは武器や戦争で亡くなった遺骨が続々と発掘されるようになります。このことは人々の生き方が調和・共生の平和な生き方から争いの時代へと変わっていったことを証しているのです。

当然、人々は神性を失った荒れた言葉を使って我善しのエゴの心に支配されていたと考えられるのです。そうして弥生時代以後の歴史が示すように、人々は「強いもの勝ち」の争いの世を作り出していったのです。

未だに人類は気づいていませんが、この世の中は「言葉の乱れが、心の乱れ、心の乱れが波動の乱れ、波動の乱れが、世の乱れを生み出す」という摂理が厳然と働いているのです。

全ては波動、言葉は波動を左右する

量子力学の世界では「すべては波動によって生じている」ことが謳われています。この見解は光透波理論とも合致し、宇宙の真実を表現しているのです。そして言葉は音であり、音は波動です。したがって言葉の波動が現実世界に影響を及ぼすことは自明の理なのです。



ところが人類は古今東西を通じこの言葉の重要性に気づかず、言葉を軽く受け止め続けてきました。「言葉の本質」、「言葉のエネルギー」、「言葉の深義」、「言葉の神性」に気付くことなく、言葉を乱用し、言葉を誤用し、言葉を悪用し続けて、利己心の歪んだ意識を生み出して暴走し、対立と抗争、戦争と破壊の不幸な歴史を積み重ねてきたのです。

物質主体の時代から霊性主体の時代へ

しかし、本誌で幾たびとなく記してきましたように、時代は21世紀に入って体主霊従から霊主体従のUターンの時代に変換しており、霊性と和す意味を持つ「令和」の時代を迎えて、人類は物心調和、共存平和の理想世界を実現させる時代が到来しているのです。

分かりやすく表現するなら物・金・エゴ中心の時代から、精神と物質が調和し、共存平和の時代に移っていこうと

しているのです。それ故に私たちは言葉の認識を深め、正しい言葉を使い、言葉の乱れを正してゆくことが求められているのです。

その道標(しるべ)となるものが、昔から言霊の国と言い伝えられてきた日本語文化の中から生み出されてきた光透波なのです。

宗教・哲学・主義思想では人類は救われません

今日の世界的な混乱を救う道は何処にあるのでしょうか？ 様々ある宗教の世界にあるのでしょうか？ 哲学の世界にあるのでしょうか？ はたまた人智で作出した主義・思想・主張の中にあるのでしょうか？

過去から現代に至る人類の足跡が矛盾と混乱、対立と戦争の連続であり、しかも今日一層激化していることを知れば、これらの宗教や哲理や主義思想では救い力がないことは明らかでありましょう。

救いの道は人々の意識、波動を根源的に高め正してゆくものでなければならぬのです。その力こそ前述したように波動を左右する神性を有した言葉にあるのです。

波動を変える？ 当然、誰もが？？と思う筈です。実は波動→言葉に繋がっているのです。そのコトバの波動を高めてゆくことが求められているのです。

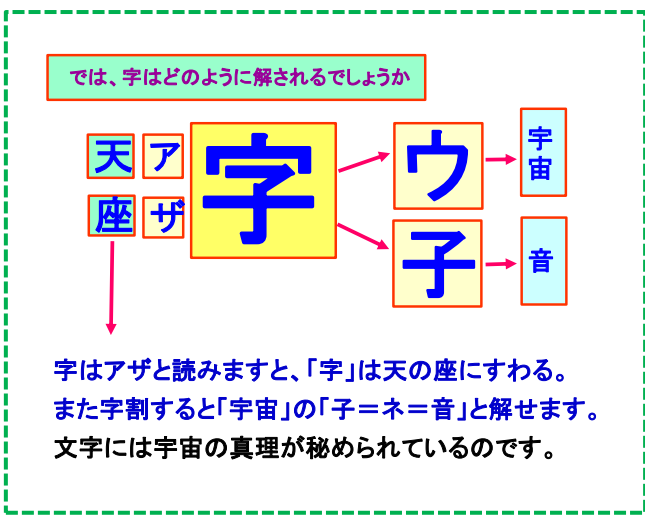
善も悪も、誠も嘘も、強さも弱さも、明るさも暗さも、豊かさも貧しさも、調和も争いも、全ては人々が発する言葉によって左右され、言葉によって私たちの心・意識は決められ、意識は現実を生み出してゆくのです。

救いの道は言葉の波動、言葉の活用にあります

救いの道はコトバの活用、言葉は波動、悪しき言葉の乱用は闇の波動を湧き起こします。善き愛と和の言葉は光の波動を生み出します。

その言葉の奥の真理を読み解き、言葉の神性と活用法を学ぶ言霊学、それが光透波理論と言えるのです。宇宙に繋がる「光」の「透」明な「波」動＝光透波こそ「光の言葉」であり「命の波動」と言えましょう。限られた紙面では説ききれませんので、詳しくは本誌掲載の各光透波セミナーへ。

文責 宿谷



4 月 光透波セミナーのご案内

● 命波道・光の言波 (第177回 光透波セミナー)

- 日 時 4月25日(土) PM 1:30~PM4:45
- 場 所 神明いきいきプラザ 集会室 A(4F) 東京都港区浜松町1-6-7
- 演 題 「光透波は命波道」 JR浜松町(北口) 地下鉄大門(B1)各4分
- 講 師 宿谷直晃 ● 参加費 3,000円(事前支払者は、2,000円)

※ 今まで東京での光透波活動の名称を「光の言波・真理教室」としてきましたが、「光の言波」を実践的に活用する必要性が高まっている時代の要請に応じて、本年4月を期して「命波道・光の言波」と改称させていただきます。

●名古屋 命波動学

- 日 時 4月13日(月) PM 1:00~PM 4:00 詞話會 1 基礎講座第28回
- 日 時 4月14日(火) AM 9:00~PM 0:00 詞話會 3 基礎講座第25回
- 日 時 4月16日(木) AM 9:30~PM 0:30 基礎講座第1回
- 日 時 4月22日(水) PM 1:00~PM 4:00 美濃會 基礎講座第24回
- 場 所 命波動研究会 名古屋市名東区香南1-103-8-201
- 講 師 堀尾 君子 ●参加費 各3,000円

※ 命波動受講の日時調整可。お申し込み、問い合わせは堀尾へ 090-8499-5989

※ 4月から「實光透波研究会」の名称を「實光透波動研究会」に変更させていただきます。

●第9回 「言霊」宇宙人とのお話会

- 日 時 4月12日(日) AM11:00~PM4:00
- 場 所 西宮市 広田神社 広田山広場
- 集 合 広田神社鳥居前 神社参拝 持ち寄り飲み会
- 内 容 言霊専門家とライトワーカーの巫女とのお話会
- 参加費 1500円 + 一品持ち寄り レジャーシート
- 講 師 林 和也 結花 MIKO

※ 以上 講座の問合わせと申込み 090-8580-3776(林まで)

※ 4月の磯部賢一先生の光透波セミナーはお休みです

●第3回 光の言波とシンギングボウル (音霊)「言霊」癒しの集い

- 日 時 4月12日(日) PM 1:30~PM4:30
- 場 所 吉内千枝子宅 横浜市神奈川区西寺尾4-31-29
JR 鶴見駅西口 横浜市営バス 41 系統, 新横浜駅行き 白旗バス停 下車徒歩4分
新横浜駅西口 横浜市営バス 41 系統, 鶴見駅行き 白旗バス停 下車徒歩4分
- 講演者・演奏者 宿谷直晃 ・ KOTOHA
- 参加費 3000円

※ 以上 申し込み先 090-2447-2037 (宿谷まで)

080-3565-5991 (吉内まで)

光
透
波
の
会

實光透波動研究会	名古屋市名東区香南1-103-8-201	堀尾 君子
メールアドレス	s8910kimiko@yahoo.co.jp	090-8499-5989
光透波塾	名古屋市熱田区旗屋2-16-4	磯部 賢一
メールアドレス	isobeg@gmail.com	090-9199-0248
命波動・光の言波	東京都品川区小山6-19-5	宿谷直晃
メールアドレス	syu98-8do8@mbr.nifty.com	090-2447-2037
光透波, 言霊セミナー	兵庫県播磨町西野添2-5-12	林 和也
		090-8580-3776

光透波のホームページ

<http://kotohawanokai.web.fc2.com>